

統合失調症臨床の経験 ～心の平和をめぐる～

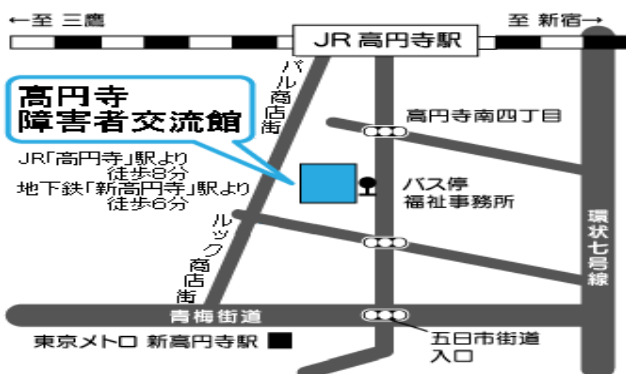
「患者さんがどのように生きてきたのか、どのような境遇にあってどのような苦勞をしてきたのか」
「また、その中でも小さな楽しみを持っているのか・・・」
「それらを想像しながら接していく姿勢が最も大切なことである」

これは、家族会の幹事のひとりが会に持参した1冊の本にあった言葉、工藤潤一郎先生のご著書の中にある文章です。

統合失調症を抱える人たちの辛さの土台になっているのは「平和」と対義語の「恐怖」。それが波及して表れる事象、思いもかけないことが引き起こされることは少なくありません。

恐怖をほどいて心の平和が支え保たれていったなら、その道は今より歩くのが楽になるような気がします。病める人々の「心の平和」をめぐる工藤先生のお話を、みなさんとご一緒に是非伺ってみましょう！

- ★ 講師 **工藤 潤一郎** 先生（精神科医）
神奈川県藤沢市：工藤メンタルクリニック院長
- ★ 期日 2021年 **11月24日（水）**
- ★ 時間 **午後1時30分より4時00分まで**（開場1時）
- ★ 会場 **高円寺障害者交流館**（高円寺南2-24-18）1F
- ★ 参加費 会員無料 一般の方300円
- ★ 定員 50名（予約不要です。体調管理の上、マスク着用で直接会場においでください。）



★問合先 090-4535-9663 080-1004-1197



杉並区社会福祉協議会
地域福祉活動費助成金事業
「募金(おもい)」が「地域(まち)」をよくするしくみ